

道路劣化 AI 監視ソリューション「Miruroad (ミルロード)」

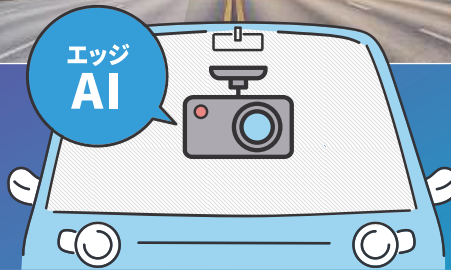
道路点検をエッジAIで、 よりスマートに。



Miruroad とは、ドライブレコーダーを取り付けて走行するだけで、エッジ AI が路面の異常をリアルタイムに検知・記録し、クラウドアプリケーションで点検や帳票出力が可能となる道路劣化 AI 監視ソリューションです。

従来の目視点検に頼らないスピーディーかつスムーズな道路メンテナンスを実現します。

ドラレコだから
低コスト&安定稼働



「セキュリティ要件適合評価およびラベリング制度」(★1)
適合ラベル取得



ひび割れ



ポットホール



IRI (路面でのこぼこを示す指標)



事故後の損傷箇所

エッジAIで道路の異常をリアルタイム検知・記録

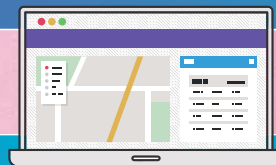
※IRIは内臓センサーで計測

継続記録型 インフラ管理

クラウド
蓄積

画像データ・解析結果をクラウドに自動蓄積

MAP&時系列でデータ閲覧



現場報告に使える形式で自動生成

Webアプリケーション

帳票出力(Excelレポート)

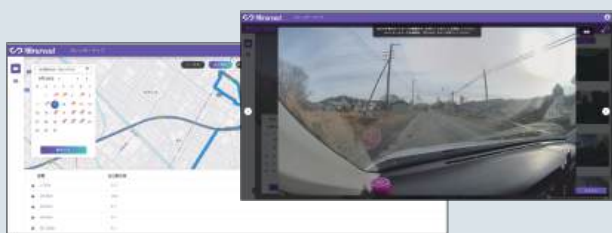
Excel





国土交通省中部地方整備局の「道路異常箇所の自動抽出・事故損傷箇所を判別する技術」に関する技術試行に選定され、札幌市との実証とあわせて解析精度や機能の改善を進めており、これらの実績をもとに、全国の道路管理者や民間企業へ先行提供し、社会実装を加速します。

カレンダーマップ画面



走行ルート、ひび割れ、ポットホール、IRIなどを地図上で色分けして表示し、路面の健全度を直感的に把握できます。

ポットホールは検知した位置を赤枠で強調表示し、運転者や管理者が危険箇所を一目で把握できます。

タイムラインビュー画面



同一地点の状況を時系列で確認できるため、「いつ、どのように路面が悪化したか」を可視化できます。

事故時には直前の正常な状態を即座に示せるため、迅速な原因分析や補修判断に加え、損害賠償の裏付け資料としても有効です。

